

令和3年度 福井商業高校 部活動に係る活動方針

1 ねらい

- ・ 望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図る。
- ・ 集団や社会の一員として、よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を養う。
- ・ 人間としての在り方・生き方について自覚を深め、自己を生かし集団に寄与する力を養う。

2 学校・生徒の実態

- ・ 創立114年目を迎える伝統校。5つの学科を持ち、全校生徒数は919名。「語学を含む商業教育」と「部活動」を教育の柱とする。毎年7～8割の生徒が4年制大学等に進学。
- ・ 運動部・文化部ともに多くの部活動がインターハイなどの全国大会に出場。
- ・ 明るく素直で何事にも前向きに捉える生徒が多く、部活動の加入率は98%を越える。
- ・ 商業関係検定（全商検定など）や実用英語検定に意欲的に取り組み、好結果を残している。

3 設置部活動

(運動部)

硬式野球、男子バスケットボール、女子バスケットボール、サッカー、陸上、弓道、剣道
男子卓球、女子卓球、ソフトボール、女子バレーボール、女子ソフトテニス、男子テニス、
女子テニス、男子ハンドボール、女子ハンドボール、男子バドミントン、女子バドミントン

(文化部)

茶華道、演劇、吹奏楽、箏曲、簿記会計、書道、FFD、放送、ESS、JRC、珠算、美術
コンピュータ、FIC、ワープロ、チアリーダー、読書

4 活動方針・活動計画

- ・ 部活動活動時間については「福井県 部活動の在り方に関する方針」に則り、原則、平日は2時間程度、休日は3時間程度とする。ただし、準備時間、後始末時間、校外活動場所への移動時間は除く。また、大会・練習試合・合宿等においてはこの限りではない。
- ・ 休養日についても「福井県 部活動の在り方に関する方針」に則り、原則、平日は週1日、土曜・日曜のいずれか1日を部活動休止日とする。ただし、休日に行われる大会・練習試合・合宿等においてはこの限りでない（休日の部活動休止日については方針に従い、年間で調整する）
- ・ 生徒の自主練習・トレーニングは、生徒個人が自主的に行うものであり、部活動活動時間には含まない。
- ・ 活動計画については、各部活動が「年間計画」および「月間計画」を作成する。

5 保護者の願い

- ・ 積極的な部活動参加により、規則正しい生活習慣の確立と、部活動を通しての社会性や人間性の伸長を期待している。

6 体罰等の防止

- ・ 「校内人権教育研修会」等を通して、すべての教職員に対して、体罰や不適切な指導（暴言等）に関する注意喚起を行う。

7 指導力の向上・外部指導者との連携

- ・ 各顧問が、高体連、高文連が主催する指導者研修会等に積極的に参加することで、より合理的・効率的・効果的な練習方法等を習得し、担当する部活動指導に活かす。
- ・ 外部指導者の適材配置により、効果的な部活動指導と顧問の負担軽減を目指す。

8 危機管理体制

- ・ 部活動中に生徒の事故等が起こった場合、本校「危機管理マニュアル 非常事態（事故）の対処」に従い、速やかに対応する。活動では消毒・換気等の感染予防を徹底し、日々の健康チェックを行う。
- ・ AEDを体育館およびグラウンド建屋に設置するとともに、生徒・教職員向けのAED研修会を実施する。

9 部活動における新型コロナウイルス感染症対策

- ・ 感染拡大への警戒を怠らず、感染の状況に応じて衛生管理マニュアル等に基づき感染症対策を行う。緊急事態宣言の対象区域及び重点措置区域に属する地域になった場合は『部活動の「感染症対策を講じてもおお感染リスクが高い活動」の制限等について』に留意し活動する。

10 業務改善に向けた取り組み

- ・ 毎月の活動計画や活動実績の確認等により活動内容を把握し、教職員の負担が過度とならないような、持続可能な運営体制が整えられているか等について指導、是正を行う。